

東北脊梁歪集中帯

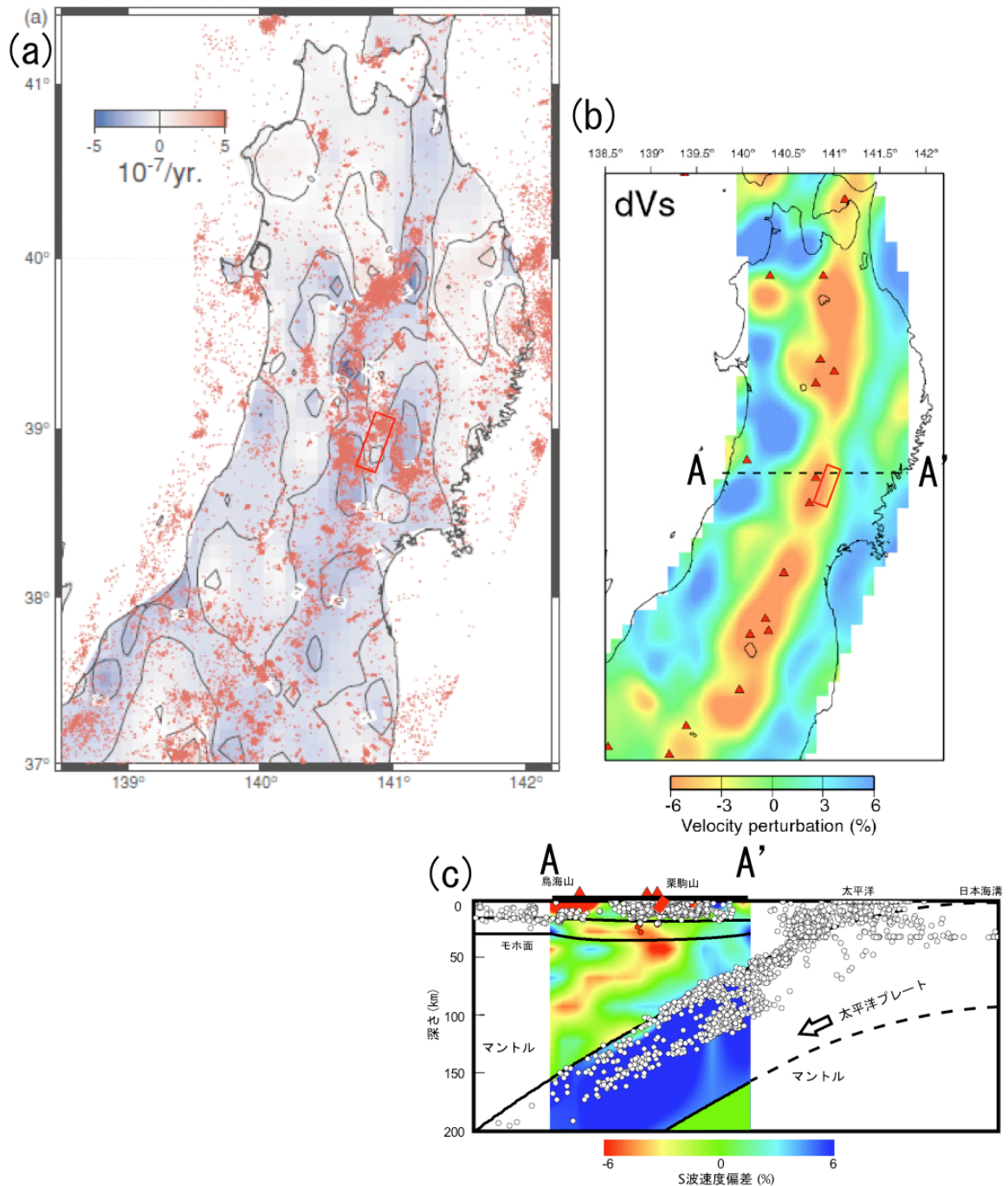


図 3. (a) 1997 年から 2001 年までの期間の国土地理院, 東北大の GPS 観測データから求めた東西歪速度分布 (Miura et al., 2004). 青が短縮歪, 赤が伸張歪の領域を示す. ほぼ奥羽脊梁山地に沿って青色の短縮歪が顕著である. 赤の口は岩手・宮城内陸地震の余震域のおよその広がりを示す. (b) 地震波速度トモグラフィによる深さ 40km での S 波速度偏差分布 (Nakajima et al., 2001). 赤▲は活火山を示す. (c) 地震波速度トモグラフィによる岩手・宮城内陸地震震源域を通る S 波速度偏差分布の鉛直断面図 (Nakajima et al., 2001). 赤▲は活火山を示す. 白丸は地震を示す. 赤太線は岩手・宮城内陸地震の推定震源域の概略を示す.